

ISO 23851

Chicken tissue and eggs — Determination of marker residues of nicarbazin — Liquid chromatography tandem mass spectrometry method ニワトリ組織及び卵—ナイカルバジンのマーカ―残留物の定量—液体クロマトグラフィータンデム質量分析法

1. 規格の概要（仮訳）

当該文書は、鶏の組織及び卵中のナイカルバジン（4, 4-ジニトロカルバニリド）のマーカ―残留物を定量するための液体クロマトグラフィータンデム質量分析法（LC-MS/MS法）を規定する。

当該文書は、鶏の組織（筋肉、肝臓、腎臓を含む）及び卵中のナイカルバジン（4, 4-ジニトロカルバニリド）のマーカ―残留物の定量に適用される。

2. 発行状況等

2023 年 11 月に新規作業項目として承認され、2026 年 5 月に第 1 版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

1 適用範囲

2 引用規格

3 用語及び定義

4 原理

5 試薬及び物質

6 器具

7 試験サンプルの調製および保存

7.1 サンプリング

7.2 調製

7.2.1 卵

7.2.2 鶏の組織

7.3 保存

8 手順

8.1 一般

8.2 抽出

8.3 精製

8.3.1 鶏の筋肉及び卵

8.3.2 鶏の腎臓及び肝臓

8.4 LC-MS/MS 分析

8.4.1 HPLC 条件

8.4.2 MS パラメータ

8.5 識別基準

8.6 測定

8.7 ブランク試験

9 結果の表現

9.1 計算

9.2 精度

9.3 定量限界

10 試験報告書

附属書 A 4,4-ジニトロカルバニリドおよび 4,4-ジニトロカルバニリド-d8 の情報

附属書 B 4,4-ジニトロカルバニリドおよび 4,4-ジニトロカルバニリド-d8 の LC-MS/MS
クロマトグラム

附属書 C 測定の精度

参考文献